

海の声

地域の皆様と保護者の皆様と
子どもたちとわたしたち
御所浦小でおこすステキな奇跡

~VOICE OF OCEAN~

御所浦小学校
学校通信
令和3年6月24日
文責・木村純一

32

御所浦小ホームページのトップページはコチラ→



御所浦小はいつも元気!!いつもステキ!!

おかげさまで、ごしょっこはいつも元気です!いつもステキです!今回も子どもたちのがんばりを紹介します!でもそこには地域のみなさまのご協力があります!もちろん、子どもたちの元気に負けないように、私たちスタッフも元気

いっぱい、がんばります!
また今回記事の横にQRコードを貼り付けています!これをスマホで読み込むとその記事の動画を観ることができます。新しい試みです。活用ください!



元気壹ノ型「認知症サポーター養成講座」

6月23日(水)、4年生、昨年度体験ができなかった5年生は、社会福祉協議会のみなさまにご協力をいただき、「認知症サポーター養成講座」を開催いただきました!

最初に認知症についてのレクチャーをいただき、その後実際に認知症の方と出会ったときのコミュニケーションについて体験学習を行いました。緊張する場面にもかかわらず、手を挙げてチャレンジするごしょっこに拍手です!

この学び、実生活で活かしてくれればと思います。

その中で、うしろから声をかけない(驚かせない)ということ、名を名乗ると言うこと、の大切さを改めて感じました。

子どもたちはオレンジリングをいただきました。認知症サポーターの証です。活躍を期待します!

サポーター養成講座の動画はコチラ→



元気貳ノ型「クルマエビ稚魚放流体験」

6月24日(木)、昼休みに、クルマエビ稚魚放流体験を行いました。昨年度放流したクルマエビよりもはるかに小さな稚魚です。子どもたちは手ですくい、または容器ですくい、「大きくなってね」と声をかけながら、放流していました。

今回もまた、子どもたちがふるさとを実感す

る貴重な体験ができました。子どもたちは実際に触った感触を忘れないと思います。この体験が子どもたちの未来とシンクロしてくれたらステキだなと考えています。

(右のQRコードはエビにエールを送る高学年の子どもたちです!)

クルマエビ稚魚放流の動画はコチラ→



元気参ノ型「地域学校協働活動～裁縫」

6月16日(水)、5年生の家庭科の学習に、先日お世話になったボランティアのみなさまに来ていただきました。子どもたちの「また来てください」の声に、応えてくださいました。家庭科の裁縫の学習は、担任はほぼミシンのメンテナンスに追われます。子どもたちの学習は担任のメンテナンス待ちとなり、待たまま授業が終わってしまう経験が私にもあります。ただ

物理的にどうしようもなかったりします。

それがボランティアのみなさまに来ていただくで解消します。一気に学習が進みます。そして、今回のように、この交流を通して、世代を超えて人と人とがつながるということもまたたいへんステキなことだと考えますがいかがでしょうか?



元気肆ノ型「ごしょっこ水族館」

6月23日(水)、水槽の金魚たちに別れを告げました。スクールメールでお知らせしたとおりです。今後、機械を運転させ、水を浄化し、海水と入替を行います。水槽のお世話をしていると自然と手伝い始めるステキなごしょっこです!

元気伍ノ型「草がない!」



草刈り機では刈れない、手抜きでは時間がかかりすぎると運動場の草抜きは、昨年度寄贈いただいた「フルカワスペシャル」に感謝です。土を削らずに草を抜きます。あっという間にきれいなきれいなステキな運動場へと変身しました!